

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	小笠原諸島振興開発事業に必要な経費 (小笠原諸島振興開発事業費補助)		担当部局庁	国土政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和44年度		担当課室	特別地域振興官		特別地域振興官 安栖 宏隆		
会計区分	一般会計		施策名	42 離島等の振興を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	小笠原諸島振興開発特別措置法 第6条及び第7条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	小笠原諸島振興開発特別措置法、国が策定した小笠原諸島振興開発基本方針及び東京都が策定した小笠原諸島振興開発計画に基づく各種振興開発事業を実施すること等により、小笠原諸島における基礎条件の改善並びに特性に即した振興開発を図り、あわせて、帰島を希望する旧島民の帰島を促進していくもの。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東京都及び小笠原村が実施する産業基盤施設及び生活基盤施設等の整備に対し国庫補助を行い、地域の自立的発展並びに島民の生活の安定及び福祉の向上を図る。 ①産業基盤施設等整備費補助 ・港湾整備(3/5、9/10)、農業・水産業基盤整備(3/5、9/10)、農業・水産業振興(1/2、4/10)、観光振興(1/2) ②生活基盤施設等整備費補助 ・道路整備(3/5)、生活環境施設等整備(1/2)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	1,325	1,215	1,253	1,240	1,542	
		繰越し等	0	94	0			
		計	48	39	4	34		
	執行額	1,373	1,348	1,257	1,274			
	執行率(%)	1,321	1,385	1,187				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (25年度)
	小笠原村の総人口		成果実績	人	2,387	2,417	2,397	2,500
			達成度	%	95%	97%	96%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
			活動実績 (当初見込み)		51	56	51	— (52) (54)
単位当たりコスト	23,275千円(22年度実績/22年度件数)		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	小笠原諸島振興開発事業費補助	1,240	1,542	浄水場移転整備等に係る経費の要求額増等(復旧・復興枠)				
	計	1,240	1,542					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>東京都及び小笠原村における予算の執行状況については、毎月の契約状況報告及び四半期ごとの実施状況報告を徴しているほか、計画との乖離がある場合は必要に応じて直接聞き取り等を行うことにより把握している。</p> <p>本事業は、東京都及び小笠原村に対する補助事業であるため、支出先である東京都及び小笠原村の申請に基づき、国は補助金の交付を決定している。</p> <p>国は、補助金の交付を決定する際に工事設計書等により使途を把握するとともに、東京都及び小笠原村は事後に完了検査を実施し、国は、事業目的に沿った効果的な使われ方になっていることを確認している。</p> <p>大規模地震による津波対策事業に重点化するとともに、効率的な工事計画を再度検討すること等により実施している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善④	<p>事業を大規模地震による津波対策事業に重点化が図られている。</p> <p>世界遺産指定を踏まえるなど、事業内容については不断の見直しを図る。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>大規模地震の発生に伴う津波の影響による被災を未然に防ぐための事業に重点化するとともに、平成23年6月の世界自然遺産登録を踏まえて、環境保全に関する事業に重点化した。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

国土交通省

1,187百万円

小笠原諸島振興開発計画に基づき、東京都及び小笠原村が実施するハード事業に対して行う補助



A 地方公共団体（2団体）

1,187百万円

生活環境施設等整備事業、道路整備事業、観光振興事業等の推進の実施

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

A.地方公共団体(東京都)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
小笠原諸島 振興開発事 業費補助	小笠原諸島振興開発事業(港湾整 備、農業・水産業整備、農業・水産業 振興、観光振興、道路整備、生活環 境施設等整備)	873			
計		873	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都	港湾整備、農業・水産業整備、農業・水産業振興、観光振興、道路整備、生活環境施設等整備	873	—	—
2	小笠原村	観光振興、道路整備、生活環境施設等整備	314	—	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					